

大河原町へのクラウドファンディングを活用した支援について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、白石川河川敷における新たなにぎわい創出を目的に行うマウンテンバイク（以下「MTB」といいます。）パーク等の整備のため、宮城県大河原町（町長 齋 清志）が初めて実施するガバメントクラウドファンディング（以下「GCF」といいます。）を活用した資金調達プロジェクトへの協力を行い、下記のとおりプロジェクトがスタートしましたので、お知らせいたします。

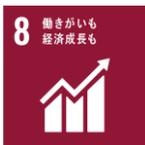
当行は大河原町のにぎわい創出事業の具現化に向け、GCFに豊富な実績を持つREADY FOR株式会社（代表取締役CEO 米良 はるか）と連携し、プロジェクトの立ち上げをサポートしました。なお、地方公共団体に対するGCFの活用支援は、当行として初めての取り組みとなります。

当行は今後も地方創生への積極的な取り組みによる地域価値の向上に向け、地域の官民連携による取り組みの活性化を推進してまいります。

記

名 称	白石川河川敷に誰でも気軽に楽しめるMTBパークを
C F 運 営 会 社	READYFOR株式会社
目 標 金 額	3,000,000円
実 行 者	大河原町
プロジェクト概要	白石川の河川敷に「賑わいと交流が新しいつながりを生む空間創出」をコンセプトにMTBチャンピオンの井手川直樹氏監修のもと、MTBパーク等の整備を行います。
募 集 期 間	2021年8月18日（水）～2021年10月15日（金）
サポーターへの返 礼 品	町長、井手川直樹プロ連名のサンクスレターの提供やMTBパークのパンフレットへの名前掲載等を支援金額に応じて行います。
プロジェクト関係者	大河原町、READYFOR株式会社、当行
プロジェクトページURL	https://readyfor.jp/projects/ogawaramtb

（関連するSDGs）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明しました。

以上



<プロジェクトの背景>

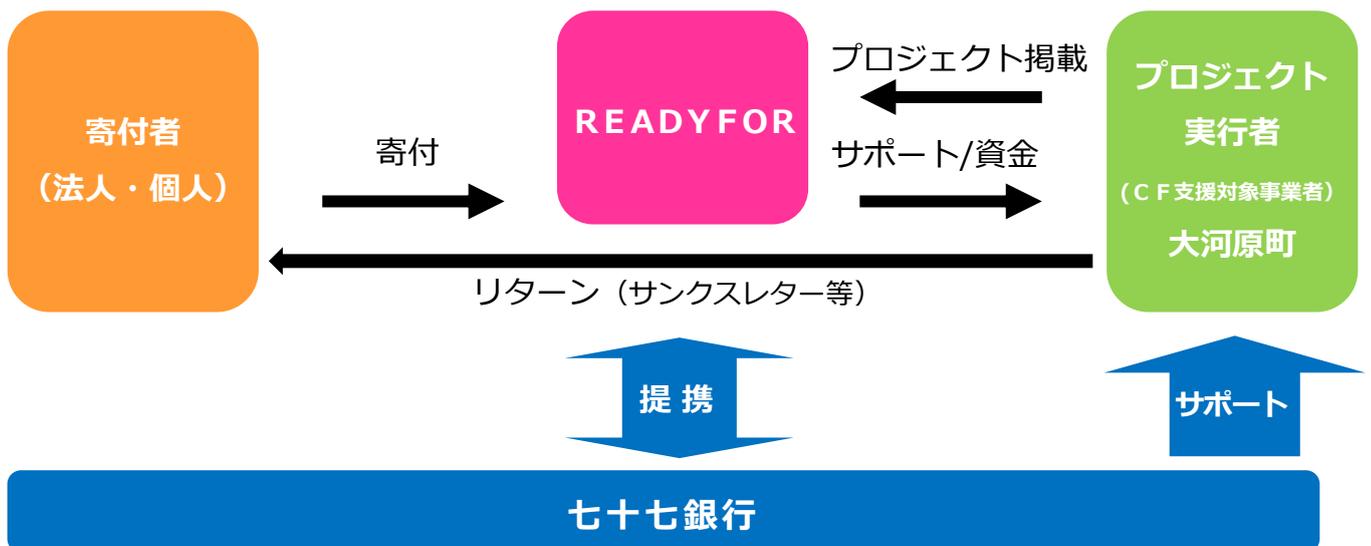
大河原町は、白石川右岸の河川敷において新たな賑わい交流空間の創出を目指し、令和元年に白石川右岸河川敷整備事業の基本計画を策定しています。基本計画では、サイクリング・ウォーキングロード、パークゴルフ場、賑わい交流施設等の建設を掲げていますが、今回のMTBパークの整備は、子どもたちやサイクリストから「気軽に自転車が練習できたり、楽しめるフィールドがほしい」という要望を受け企画されたものです。



出所：READY FOR株式会社HP (URL : <https://readyfor.jp/projects/ogawaramtb>)

<プロジェクトのスキーム>

本プロジェクトは、大河原町がプロジェクト実行者として立ち上げた寄付型のガバメントクラウドファンディング（地方自治体がプロジェクト実行者となり、インターネットを通して共感した人から資金を募る仕組み）です。寄付者は、この仕組みを通して自治体に寄付をすると、寄付金額に応じて税金の軽減（控除）が適用されます。



以上